

令和6年度 決算報告書

国立大学法人 滋賀医科大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,664	6,047	383	(注1)
施設整備費補助金	612	986	373	(注2)
補助金等収入	150	651	501	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	18	18	－	
自己収入	27,589	28,461	872	
授業料、入学料及び検定料収入	613	603	△9	
附属病院収入	26,863	27,513	650	(注4)
雑収入	112	344	231	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,162	1,432	△730	(注6)
引当金取崩	402	501	98	(注7)
長期借入金収入	2,873	2,062	△810	(注8)
目的積立金取崩	425	1,024	599	(注9)
計	39,899	41,187	1,288	
支出				
業務費	32,645	33,381	735	(注10)
教育研究経費	5,514	6,194	679	
診療経費	27,131	27,187	56	
施設整備費	3,504	3,067	△436	(注11)
補助金等	150	651	501	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,162	1,992	△170	(注13)
長期借入金償還金	1,436	1,421	△15	
計	39,899	40,514	614	
収入－支出	－	673	673	(注14)

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった教育・研究基盤維持経費の追加配分等により、予算金額に比して決算金額が383百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかったRI動物実験施設改修にかかる補助金が交付されたため、予算金額に比して決算金額が373百万円多額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった高度医療人材養成事業補助金の交付等により、予算金額に比して決算金額が501百万円多額となっています。また、授業料等減免費交付金22百万円が含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 附属病院収入については、診療単価の増等により、予算金額に比して決算金額が650百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、予算段階で見込んでいた財産貸付料収入等の増収により、予算金額に比して決算金額が231百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階で予定していた産学連携等研究収入等の減収により、予算金額に比して決算金額が730百万円少額となっています。
- (注7) 引当金取崩については、予算段階で使用を見込んでいた承継職員以外の職員に係る退職手当が見込に対して退職者が多かったこと等により、予算金額に比して決算金額が98百万円多額となっています。
- (注8) 長期借入金収入については、施設整備事業に係る工程見直しによる翌年度繰越により、予算額より価格が低下したため、810百万円少額となっています。
- (注9) 目的積立金取崩については、予算段階で予定していなかった目的積立金取崩により、予算金額に比して決算金額が599百万円多額となっています。
- (注10) 業務費については、予算段階で使用を見込んでいた施設整備事業に係る自己資金による支出が見込に対して増となったこと等により、予算金額に比して決算金額が735百万円多額となっています。
- (注11) 施設整備費については、(注8)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が436百万円少額となっています。
- (注12) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が501百万円多額となっています。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、執行計画の見直し等により、予算金額に比して決算金額が170百万円少額となっています。
- (注14) 収入－支出は、翌年度以降に用途の特定された賞与引当金等567百万円を含んでいます。